

授業科目	精神看護学概論		
単位・時間数	1単位 15時間	開講時期	1学年 後期
1. 科目のねらい・目標			
1. 精神の健康と障がいについて理解する。 2. 精神障がいをもつ人の人権および周囲との関係について理解する。 3. 心の健康を理解し、精神障がいをもつ人に対する関わり方を理解する。			
2. 授業計画・内容			
回	時間	項目	内容
1	2	精神看護学の対象	1. 精神科医療の現状 2. 精神の健康と障がい 3. 人間の心のはたらきとパーソナリティ
2	2	精神看護の機能と役割	1. 精神保健看護の機能と役割
3	2	精神障がいと治療の歴史	1. 精神障がい者の処遇と歴史 2. 精神障がい者の現状と課題
4	4	精神障がい者の理解	1. DVD視聴 2. グループワーク
5			
6	2	患者－看護師関係の理解	1. ペプロウの患者－看護師関係 2. 患者－看護師関係理解のために必要な基本的態度
7	2	リエゾン精神看護 感情労働としての看護	1. リエゾン精神看護 2. 感情労働と看護師のメンタルヘルス
8	1	単位認定試験	
3. 教科書	系統看護学講座	専門分野	精神看護学〔1〕 精神看護の基礎 医学書院
	系統看護学講座	専門分野	精神看護学〔2〕 精神看護の展開 医学書院
4. 参考書			
5. 成績評価方法	レポート、筆記試験により評価します。		
6. 備考（学生へのメッセージ等）	心の健康について考え、精神障がいをもつ人への関わり方を学びましょう。		

授業科目	精神看護援助論 I (精神保健)		
単位・時間数	1 単位 30 時間	開講時期	2 学年 前期
1. 科目のねらい・目標			
1. 心の健康・不健康について、人間の各発達段階や適応を理解する。 2. 精神の健康上の問題をもつ人が、地域で生活していくための支援システムを理解する。 3. 精神保健医療の歴史と精神障がい者の人権の歴史を理解する。			
2. 授業計画・内容			
回	時間	項目	内容
1	2	災害における精神保健福祉	1. 災害時のメンタルヘルスと看護
2	2	精神障害者の地域移行支援	1. 地域移行支援・地域生活支援の基礎と展開
3	2	精神障害者のケアマネジメント	1. 地域におけるケアと支援 2. リカバリーを支えるためのストレングスモデル
4	2	産業と精神保健	1. 働く人のメンタルヘルス
5	2	ひきこもり	1. ひきこもりの理解と支援
6	2	自殺対策	1. 人々の暮らしと精神保健福祉
7	2	精神保健福祉の現状	1. 精神保健の歴史、精神保健福祉の現状 2. ケアの構造と治療環境としての精神科病院 3. 精神障害と社会文化
8	2	現代社会の諸問題（老年期・認知症・その他）	1. 現代社会の諸問題と精神保健福祉 2. ジェンダー論から見た精神保健福祉 3. 先端医療における精神保健福祉
9	2	カウンセリング	1. 精神科での治療
10	2	犯罪被害者・PTSD	1. 精神保健の考え方
11	2	現代社会の諸問題（思春期・発達障害・子ども虐待）	1. 心のはたらきと人格形成 2. 精神科疾患のあらわれ方 3. 子ども虐待と精神保健福祉
12	2	依存症（アルコール）	1. 物質依存と精神保健福祉（アルコール）
13	2	精神保健福祉の社会資源	1. 精神障害者支援に関する法律と施策 2. 精神保健福祉活動の展開に必要な知識と技術
14	2	依存症（ギャンブルなど）	1. 物質依存と精神保健福祉（ギャンブル・薬物）
15	2	まとめ・単位認定試験	
3. 教科書	系統看護学講座	専門分野	精神看護学〔1〕 精神看護の基礎 医学書院
	系統看護学講座	専門分野	精神看護学〔2〕 精神看護の展開 医学書院
	系統看護学講座	別巻	精神保健福祉 医学書院
4. 参考書			
5. 成績評価方法	筆記試験により評価します。		
6. 備考（学生へのメッセージ等）	精神保健福祉について学び、看護の役割を考えていきましょう。		

授業科目	精神看護援助論Ⅱ（精神に障がいをもつ人と家族の看護）		
単位・時間数	1単位 30時間	開講時期	2学年 後期
1. 科目のねらい・目標			
1. 心の健康問題と精神保健医療における看護の役割を理解する。			
2. 精神に障がいのある人への看護の基礎知識・技術を理解する。			
2. 授業計画・内容			
回	時間	項目	内容
1 ～ 8	16	精神障がいと看護	1. 精神症状別看護 不安、幻覚・妄想、躁鬱状態 2. 精神疾患の看護 統合失調症、双極性障害 3. 治療処置別看護 精神療法、身体療法、薬物療法、身体拘束、隔離 4. 回復段階別看護 急性期、慢性期、回復期
9	2	治療的コミュニケーション	1. 治療的コミュニケーション 2. プロセスレコードの活用について
10	2	発表	1. ロールプレイ、プロセスレコード発表会
11	2	地域における精神看護 レクリエーション療法	1. 地域における精神看護 2. レクリエーション療法について
12	2	レクリエーション	1. レクリエーションの計画 グループワーク
13	2	精神看護で用いられる理論	1. オレム－アンダーウッド理論 2. アンダーウッドの普遍的セルフケア要素 3. ケアレベルについて
14	3	発表	1. レクリエーション発表会
15	1	単位認定試験	
3. 教科書	系統看護学講座 専門分野 精神看護学〔1〕 精神看護の基礎 医学書院 系統看護学講座 専門分野 精神看護学〔2〕 精神看護の展開 医学書院		
4. 参考書			
5. 成績評価方法	筆記試験により評価します。		
6. 備考（学生へのメッセージ等）	精神に障がいのある人への看護を学びましょう。		

授業科目	精神看護援助論Ⅲ（看護過程）		
単位・時間数	1単位 15時間	開講時期	3学年 前期
1. 科目のねらい・目標			
精神に障がいをもつ人の看護過程の展開方法を習得する。			
2. 授業計画・内容			
回	時間	項目	内容
1	2	看護過程の展開	1. オリエンテーション 2. 事例紹介 3. アセスメントの視点 4. 情報の整理
2	4	個人学習	1. 情報の分析・解釈 2. 関連図
3			
4	2	発表	1. 情報の分析・解釈の発表 2. 情報の分析・解釈の追加、修正
5	2	発表	1. 関連図の発表 2. 関連図の追加、修正
6	2	個人学習	1. 看護診断・目標・計画
7	2	発表	1. 看護診断・目標・計画の発表 2. 看護診断・目標・計画の追加、修正
8	1	まとめ	
3. 教科書	系統看護講座 専門分野 精神看護学 [1] 精神看護の基礎 医学書院 系統看護講座 専門分野 精神看護学 [2] 精神看護の展開 医学書院		
4. 参考書	オレム看護論入門 医学書院		
5. 成績評価方法	評価表に基づいて評価します。		
6. 備考（学生へのメッセージ等）	精神に障がいをもつ人の看護を学び、実習で活用しましょう。		